

第17回 運営推進会議

日時：令和5年11月15日(水) 11:00～11:30

場所：パールデイサービスセンター2F

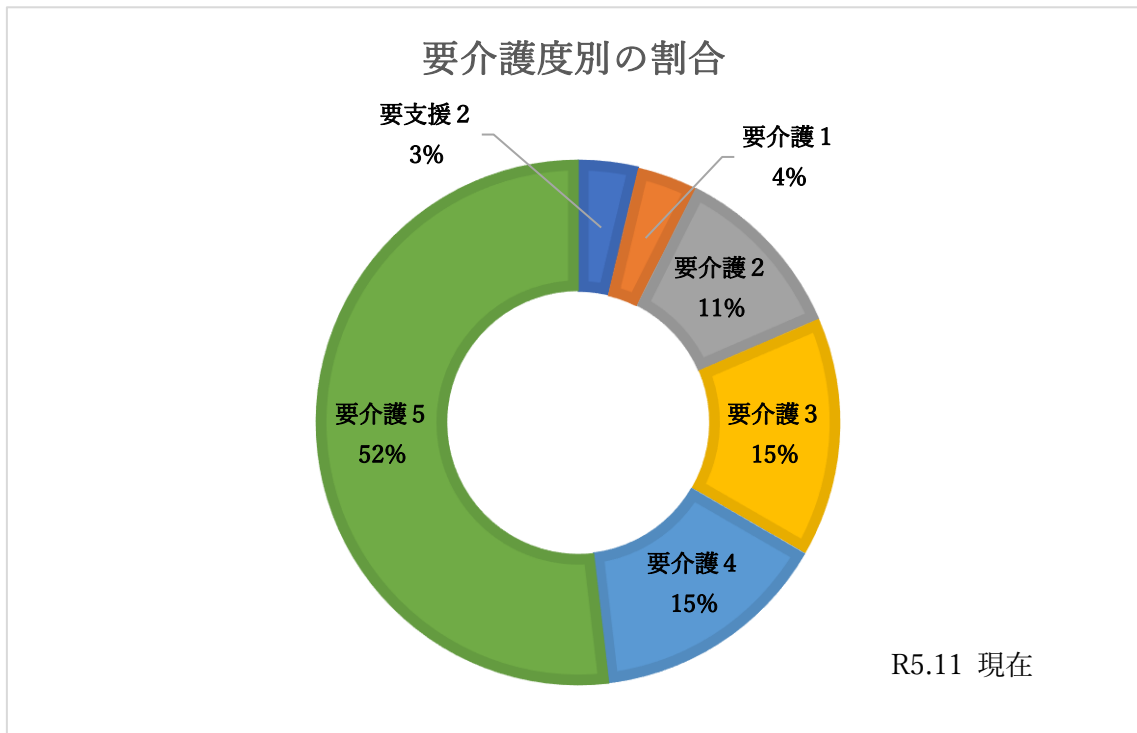
参加者：利用者・利用者家族2名、地域住民の代表者1名、知見を有する者1名
地域包括支援センター職員1名、事業所職員1名

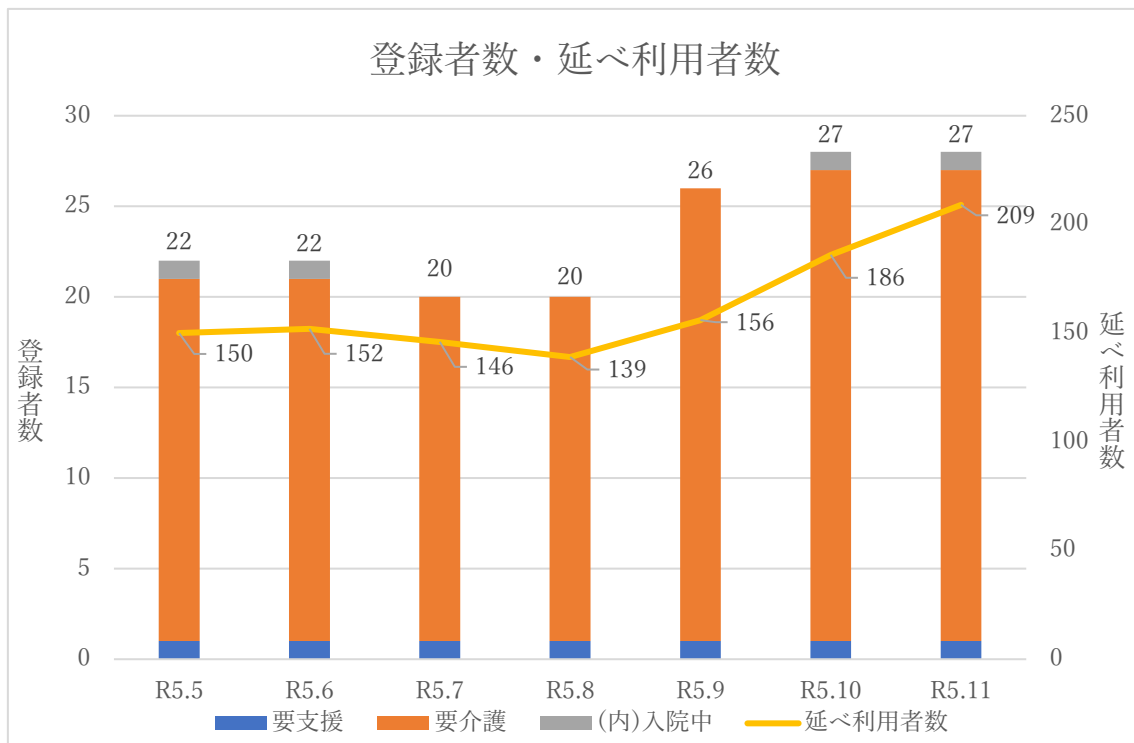
- 議題： 1. 事業所から活動状況の報告
2. 地域包括支援センターより
3. 地域住民の代表者・利用者家族より

【事業所から活動状況の報告】

○利用状況報告（令和5年11月現在）

- ・登録者数 合計27名（男性：8名、女性19名）
- ・要介護度別の割合、登録者数・延べ利用人数は下記の通りです。





昨年の8月は、入所される方や、10年近く利用されてこられた複数の利用者様が、続けてお亡くなりになるなど、利用者数・利用回数共に下降傾向にありました。昨年8月の時点で登録者数29名となっておりますが、新規利用者よりも終了者数が上回り、登録者数が20名まで落ち込みました。日々営業活動を重ね、家族様・ケアマネージャー様の見学受け入れや無料体験を行い、今年9月には新規6名をご紹介いただきました。9月以降も、新規利用のお話を頂いております。新規事業所からの依頼や、現在お付き合いのあるケアマネージャー様から、一人また一人とご紹介いただいております。

9月に新規6名となっております、そのうち2名の方が、元気に歩いてデイサービスに通われておられました。コロナウイルスに感染されたことにより、自分で食事を食べられていた方が、経口摂取がほとんどできなくなり、水分もスプーンで介助しないとイケないような状態まで一気にレベルが低下され、パールのデイサービスに変わって来られました。

寝たきりであった為筋力が低下、また、車イスにも座ったことがなく、訪問リハビリで座位の練習と姿勢評価してからデイサービス利用となりました。嚥下能力も落ちていたためパールの言語聴覚士がリハビリに入り、元々の能力があった為少しずつ回復され、パウチの食事とエンシュア缶1缶を摂るようになりました。現在では、自分で親子丼7割食べられるまでになっています。言語聴覚士のリハビリが入っていますが、意思表示できるものの発声が少ない。デイサービスに来られた際に、声を出す練習や、カードゲームやキャッチボール、編み物などレクリエーションに参加いただくようになり活気が出てきています。ご家族様も、元気を取り戻しておられることに大変喜ばれておられました。

○活動状況報告

イ) ボランティア受け入れを再開

ボランティアの方にお越しいただくことで、利用者様の心のリフレッシュや良い刺激に繋がっております。また、地域の方との繋がりも生まれ、事業所にとっても風通しの良い環境になっております。(ボランティア募集中)

ベアーズバンド ・ ハワイアン ・ オカリナ ・ 中国楽器演奏 ・ 三味線 ・ 琴など

ロ) 夏祭り

コロナウイルスも落ち着いてきましたので、家族様やケアマネージャー様にもお越しいただきました。多くのご家族様にご参加いただきたく4日間開催いたしました。

夏祭りでは、浴衣を用意いたしまして、女性利用者様に浴衣の柄・色をご自身で選んでいただき着付けを行いました。利用者様の中には、「長いこと着てないわ」「昔踊りをしていたから懐かしいわ」「夏祭りに行きたくても行けないから浴衣着れてよかった」と、とても喜ばれました。

ハワイアンやオカリナ以外に、新たに中国楽器のボランティアさんのご参加いただき、皆さん聞き入っておられました。

多くのご家族様に参加いただき、夫婦や親子で楽しい時間を過ごせて良かったと仰ってくださいました。また、「自宅とは違ってこんな表情をするんだな」「自分に家族がどんなところで過ごしているのか見られて良かった」「目が行き届いたケアをされていて安心した」とのお言葉を頂きました。

ケアマネージャー様にもお声がけしまして、複数名ご参加いただきました。管理者と新たに入社されたスタッフと参加されたりと、どんなところでケアを行なっているのか、どんな人がケアにあたっているのか、どんな雰囲気なのか、実際見て頂けて良かったです。実際、夏祭りに参加いただきましたケアマネージャー様から、その場でこんな利用者様がいるんだけど受け入れできますか？とお話を頂き、その後、改めてご家族様とケアマネージャー様が見学に来られ、現場を見て頂き、看護師に不安に思っている事をお話しされ、安心されて新規利用につながっております。

ハ) 運営指導

8月9日(水)に、運営指導がありました。事前提出した資料と当日用意した資料に目を通され、いくつか確認されました。

- ・加算の人員基準に関して、以前に指導課の方にお聞きした人員基準に齟齬が見られた。
- ・加算の人員基準を満たしているか、自治体にあるチェックシートを活用しては。
- ・消火器が見えるよう、前に物を置かないように。
- ・研修記録は、資料と記録をセットで保管するように。

今回の実地指導では、大きな指導はありませんでした。

○最近の出来事

須磨区にある恵明女学院近くの自動販売機で明け方、現金が奪われる事件が発生しております。犯人は4か所の自動販売機から現金を奪い、近くのコンビニで買い物をし、須磨区から桃山台を抜けて名谷町辺りまで逃走したことが、防犯カメラを確認して警察の捜査で分かっております。

桃山台にお住まいの、防犯カメラを設置しているご利用者宅に、須磨警察署員が防犯カメラの確認と聞き込みに来られということをご家族様からお聞きしております。だいたいの逃走ルートは判明しているようですが、犯人がその後捕まったかどうかは不明です。

身近でこのような事件が起こっておりますので、皆さんも十分注意してください。

○ご意見・ご要望・助言

前回開催時に皆様から頂戴した、ご意見・ご要望・助言を記載しております。

(利用者様家族)

いつもお世話になりありがとうございます。昨年、主人との突然の別れを経験し、最悪の状態になった時、一番にパールさんの皆さんに助けて頂き、感謝で一杯でした。あれから1年、親子2人、大きなトラブルもなく元気に過ごせたのも、皆さんに寄り添い支えて頂いたおかげです。これからもよろしく願いいたします。

(利用者様)

いつもお世話になっております。パールさんに通い始めて9か月になりました。初めの印象から考えると今ではパールさんに来ていて良かったと思います。みんなが家族的でとても親切にしてくださいませ。パールさんで初めてちぎり絵を見て、簡単に綺麗に人を引きつけるとは思いませんでした。すっかり引きつけられて一生懸命したことを思い出します。パールさんに通うのが楽しくなってきました。これからもこんなに人を引きつけるものがあれば続けて行こうと思います。皆さんもこんな大したこともできない私ですが、誕生日もたくさん写真を撮っていただいたり、とても感謝しています。一生の思い出になります。今後ともデイサービスのご発展をお祈りしています。ありがとうございました。

(地域住民の代表者様)

コロナ禍の中、大変だと思えます。私もグループでトーンチャイムの演奏を楽しみ、時々デイサービス等へボランティアに行っていますが、ふれあいの中で、スタッフさんのご苦勞を感じたり、利用者さんの言葉に癒されたり??と感じたり。スタッフの方一人一人が健康に気を付け、利用者の方を支援して行ってください。

(知見を有する者)

コロナ感染症は少し治まってきたものの、変わらぬ感染防止対策の活動の中、大変だと思えます。ご苦勞に感謝です。レクリエーションにも色々工夫されている事もわかり、これからコロナによる制限も緩やかになっていくであろう中、利用者さん第一に新たな活動を展開されていくことを願っています。

(地域包括支援センター様)

いつもお世話になり、ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の5類引き下げになり、徐々に以前のような生活に戻れたらと思えますが、もう少し時間がかかるかなと感じます。1月からボランティアの受け入れを再開されていると報告書に記載があり、利用者様と地域が交流できる時間が良い刺激、楽しみに繋がっていると感じました。季節の変わり目で体調崩しやすいと思えますが、皆様の健康にも、お気を付けてください。今後とも、よろしく願い致します。

次回開催は、令和6年5月を予定しております。